

Q

現在、どのような研究や仕事をされていますか？簡単にご紹介ください。

板倉 友香里さん WISE 1 期生 国際感染症学院 分子病態・診断部門出身

A

ウイルス感染症に対するワクチンや治療薬の開発を目指して大学で研究を続けています。特に、大学院生のかきに始めた狂犬病ウイルスを中心に研究に取り組んでいます。

Q

大学院で学んだ One Health について、重要だと感じたことは何ですか？また、現在の研究に活用できていることがありましたら教えてください。

Q

卓越プログラムの活動で、一番印象に残っていることや面白かったことは何ですか？

A

海外インターンシップです。



A

海外インターンシップの制度を利用して、狂犬病コントロールを目指す Mission Rabies の活動に参加し、実際に狂犬病が問題となっている地域の現状を知ることができました。問題を解決する上での課題を具体的に理解するということは、研究開発の立場において非常に重要であると感じました。また、インターンシップを通して、現場の人たちとのつながりを築けたことは、社会実装を目指した研究を進めるにおいて、非常に有益でした。

後輩たちへの
アドバイス

せっかくの機会なので、自分のやりたいことに繋がるインターンシップ先を選択できたらと思います。

